

## 普及活動情勢報告（令和5年5月分）

高吾農業改良普及所

### 夏秋高糖度トマトの生産安定に向けて～現地検討会の開催～



現地検討会の様子

5月12日、JA高知県仁淀川夏秋トマト生産部会が現地検討会を開催し、夏秋高糖度トマトの生産者3名が参加しました。

普及所からは、各生産者の生育状況に応じたかん水管理の指導と、今作に普及所が実施する実証ほの白色反射シートを用いた光環境改善に関する実証試験の内容について説明を行いました。

生産者からは「今年は暑いので、遮光ネット展張のタイミングが難しい。いつから行ったらよいか」、「白色反射シートと通常の白マルチとの違いは？」などの質問があり、栽培技術に関する関心の高さが伺えました。

普及所は、今後も個別巡回指導や実証試験結果の情報共有を行い、夏秋高糖度トマトの生産安定を図っていきます。

### 定植に向けて栽培管理を再確認～シシトウ定植前勉強会の開催～



苗の状態を確認する様子

5月11日、シシトウ生産部会がJA高知県斗賀野支所で定植前の栽培管理についての勉強会を開催し、生産者4名が参加しました。

普及所からは、定植前のほ場準備や定植後のかん水管理、斑点細菌病対策を中心とした病害虫防除など、栽培管理のポイントについて説明を行いました。また、勉強会後には苗の配付が行われ、苗の状態を農家と共に確認しました。

生産者からは「今年から使えなくなった薬剤はないか」といった質問があり、農薬登録について関心度の高さが伺えました。

普及所は今後も個別巡回指導や講習会を通じてシシトウの生産安定を図っていきます。

### 地域で広がる仲間の輪～佐川町生活改善グループ総会の開催～



総会の様子

5月17日に佐川町生活改善グループ総会がとかの元気村で開催され、グループ員14名が出席しました。

総会では、令和4年度の事業報告・収支決算が承認されました。また、令和4年度1名、令和5年度2名の新しいグループ員が加わり、令和5年度の事業計画では、伝承料理の習得に向けての活動を行うことが承認されました。

普及所からは、仁淀川地区生活改善グループの活動状況について報告しました。

普及所は今後も生活改善グループの活動を支援していきます。